

明治三十年一月

息信省於大東新利洋行後船航
州上海間郵便物送候我関在杭
州領事了具申之件

外務省

3-2321

0333

冊一月廿一日
主審通商局

次官

通商

第七一第

楊榮光啓

逕信省：於大東新利洋行漢船
杭州上海間郵便物送送年人々
シトスル件ニ関シ意見具申

先般上海大東新利洋行ニ於テ上海杭州
間ノ漢船航行ヲ中止セシカ爲メ目下清國
漢船會社戴生昌ノ船舶ニ托シ西北間
郵便物ヲ送送セシメ居ルニ右ノ郵便物ノ
安全東土達ノ謀ル能ハサル事情アリテ大
東新利洋行ノ郵便物ノ送送ヲ命シ毎
週一回往復セシメ送送料トシテ毎月二百兩
ノ高價洋行ニ下附シ乞フ旨最モ上海郵便
局長楊榮光信大臣閣下ニ稟請及ヒタル事

在清國杭州日本領事館

信省：於別異議ナキ模様尤由海及
候既ニ杭州上海間ニ帝國郵便ノ線路ヲ
開設セシタル上ハ郵便物ノ安全ヲ甚ク速達
ヲ期スル爲メ責任ヲ有スル漢船會社ニ送送料ヲ命
シ且ツ其報酬ヲ與スル因テ當然ノ事理ニ屬
シ候ニ付逕信省ニ於テ充分ニ審議ヲ盡サレ
上海郵便局長具申ノ主旨ヲ奉ニ採可
相成候様致希望候得共送送料下附
ニ候ニ付件ノ獨リ帝國逕信事務ノ情長
對テ關係ニ止マラス更ニ進テ通商利益ノ俾
編ニシテ影響スル所アリテ其之ヲ下附スル際ニ
利害ヲ比較シ得失ヲ計考シ逕信通商ノ二
目的ヲ併取兼達スル必要アリ者ト被認候

3-2321

0334

付、聊、卑見、問陳、さるる者、多考、供、度、共

凡、政府、カ、或、汽、船、會、社、ニ、對、シ、何、等、ノ、名、義、ニ、
拘、リ、ス、或、金、額、ヲ、下、附、シ、郵、便、物、送、送、ノ、義、
務、ヲ、負、担、セ、シ、タ、シ、然、ル、ニ、個、ノ、主、眼、者、之、事、
ミ、テ、即、チ、其、一、航、船、通、商、ノ、利、益、ヲ、保、護、ス、ル、主、
眼、ト、シ、テ、之、保、護、金、ヲ、下、附、シ、而、シ、テ、郵、便、送、送、
ノ、義、務、ヲ、負、担、セ、シ、タ、シ、タ、シ、他、ノ、一、專、ラ、郵、便、
物、送、送、ノ、實、費、ヲ、支、給、ス、ル、以、テ、主、眼、ト、シ、テ、航、船、通、
商、ノ、利、益、之、ヲ、往、任、シ、置、キ、存、在、此、二、個、ノ、主、眼、
ノ、時、相、混、合、シ、テ、区、分、ス、ル、能、ク、所、下、雖、比、其、下、
附、金、額、ノ、輕、重、ト、郵、送、信、件、ノ、多、少、ト、比、較、セ、シ、目、
的、ノ、存、在、形、何、レ、一、点、ニ、在、リ、騰、然、大、ク、睛、ル、

在清國元本領事館

明、カ、レ、儀、ニ、有、之、候、目、下、杭、州、上、海、間、郵、便、物、
送、送、ニ、要、ス、ル、實、費、ハ、平、均、毎、月、十、七、六、円、ニ、過、キ、ス、後、
來、重、量、件、數、共、ニ、増、加、ヲ、來、ス、ニ、三、十、円、ヲ、超、過、セ、サ、
ル、事、ハ、有、之、候、實、費、十、七、円、乃、至、三、十、円、ノ、少、額、ニ、
郵、便、事、務、ニ、阻、碍、ヲ、與、ス、ル、今、日、俄、カ、レ、月、額、二、
百、円、ヲ、濠、船、會、社、ニ、支、給、ス、ル、其、目、的、ハ、郵、便、
物、送、送、ノ、實、費、ヲ、支、給、ス、ル、ア、ラ、ス、シ、テ、航、船、通、商、
ノ、利、益、ヲ、保、護、ス、ル、ト、云、フ、レ、得、ス、航、船、通、商、ノ、利、
益、ヲ、保、護、ス、ル、現、今、情、形、ハ、照、シ、テ、固、ク、必、要、
ナ、リ、雖、比、其、率、セ、レ、ト、モ、自、的、ト、其、收、入、ノ、キ、結、果、ト、
比、較、シ、テ、利、害、得、失、ヲ、考、察、ス、ル、一、層、必、要、ノ、事、
ニ、可、方、之、候、而、世、間、ハ、於、テ、一、國、間、一、回、往、復、シ、成、
ス、事、果、シ、テ、航、船、通、商、ノ、利、益、ヲ、甚、後、達、シ、得、

ノチ款之ヲ保護セシ者ノ下附ニ金額ノ果シテ預期ノ効果ヲ得ルハ款ノ官ノ大ニ疑フ容シテ得ルヤレ治牙ノ所至也

航船通商ノ利益ヲ離レ單ニ通信事務ノ便
宜ヲ見ルニ右ノ如キ方法ヲ以テ右ノ如キ通信員
ヲ支給スル事ノ大ニ考ル憲ヲ要スル事ノ可ク之
候過去數ヶ月ノ経験ニ據ルニ各地郵傳局
ヨリノ復信度數毎月平均十二三四回シテ著信
度數八九回位ノ方ニ位郵傳局ヲ大東亞利洋
行ノ派船ニ係テ命令合ニ其場合ニ至ル村ノサクト
ニ其始メノ數ヶ月間ハ毎月復信度數併セシ
ハ九回ニ限ラレ得ヌ斯ノ如クシテ著信度數
減サレ一方ニ於テ通信事務ノ爲メ九率運送ヲ

在清國杭州日本領事館

謀ニ欲フ者ノ復下又一方ニ於テハ收入ヲ減減スル
自便スルキヲ以テ此ノ如キ條件ヲ以テ專ラ通信行
業船ニ係テ送ラレ命スルニ官ノ同意ヲ表スル
際諸事ニ於テ身ノ考ルニ最モ現今ノ通商ノ郵傳
物ヲ清國派船ニ托送セシ監督ト又安全上頗
ル顧慮ラレ得ヌル事情ナキアテ去レ此ノ事情
アテ爲メノ金額ノ金額ヲ派船會社ニ交付シ
且ツ復信着回数數ヲ減サセサルヲ得ヌト云ハ不審
著ト云ハレ得ヌ何トモ他ニ監督ヲ嚴シテ出金
ヲ圖ルノ方法スララテ民々杭州上海兩都便局
ニ於テ船夫各一名ヲ雇置テ隔日毎一兩地著信物
傳物ヲ復送スル事嘉興ニ赴キ回地ニ於テ郵傳物
ヲ交換シ復送スル地一帯向テ事トモ監督ヲ嚴

し安全ヲ圖リ速達ヲ期シ得ルノミナラス毎月要
スル費用ニハ九十円ニシテ餘リテハキリ以テ此方法ニ他
方法ニ比シ費ラ要スル少クシテ切見ル大ニ事ト被
存歟

今日清国内部ニ於テ我航船通商ノ利益ハ
多ク帝國政府ノ保護ヲ要スル事情アリハ
少官ノ贅ホラ経テモ取ルシ上海杭州蘇州
間航行事業ノ如キモ帝國政府財政ノ許ス限リ
ハ之ヲ即長スル方針ヲ採リ候様不甚希望也
通商者ニ於テ大東洋利洋行ノ年額二千四
百円ノ下附スルノ議ニ對シ別ニ異論ナキニ案
スルモ此主旨ニ出テタルモノニシテ事ノ全体ニ関シテ
ニ發行ノ一日ニ速カランコト切望スル程ニ前頭

如キ條件ノ下ニ於テ之ヲ下附スル航船通商ノ
利益ヲ見ルモ郵便物運送ノ便宜ヲ得ルニモ
到底充分ナク切果ラ收ル能ハズ儀ト被認候
付テ是ノ事見テ向陳スル已ニ得ルニ候合
ニ之ヲ見テ治身ノ所度林ノ官ノ所見ニ格
言セバ航船通商ノ利益ヲ助長スル以テ主眼ト
テ之ヲ郵便物運送ノ安全事業ヲ以テ目的ノ
以テ前記ノ金額ヲ我航船通商社ニ下附シカ
上海杭州間ノ一國三回以上ノ往復ヲ行ハシ
ハ之ヲ切望ス

本件ニ杭州航船局長ノ資格ヲ以テ直接通
信者ニ具シ申スルニキリト被認候事
通商航船ノ利益ト密着シ度係ラ者スルヲ以

之應閣下ノ登核ヲ仰シ、為要ヲ認メ、且
申及ヒ、此等ノ件、係、互、通、信、者、ト、申、交、涉
相成ル、際、陸、海、軍、ト、本、件、ハ、通、信、者、專、管
事務ニ属シ、内、省、ノ、交、渉、ノ、煩、シ、キ、モノ、ニア、ラ、ズ、ト
申、込、之、相、成、ル、場、合、ニ、於、テ、ハ、本、書、函、書、館
ニ、轉、達、方、亦、可、ト、申、込、度、也、及、其、申
修、承、具、

明治三十年一月十一日

在杭

二等領事小田切萬壽之助



外務次官山村壽太郎殿